2024年度 バリアフリー整備等実績

 鉄軌道事業者名	京成電鉄株式会社
21/10/23 21/11 1	

本年度整備費	1,488 百万円
--------	-----------

整備完了実績(設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの)					
設備名	整備	数	駅名		
ホームドア	駅	番線			
エレベーター	1 駅	1 基	勝田台駅		
エスカレーター	1 駅	2 基	勝田台駅		
スロープ	駅	ヶ所			
内方線付点状ブロック	駅	番線			
段差隙間縮小に資する設備	駅	番線			
バリアフリートイレ	駅	ヶ所			
車両のフリースペース	編成	両			
その他	22	駅	運行情報提供設備:京成大久保駅 誘導案内設備:日暮里駅など		
備考					

- ※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。
- ※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数				
ホームドア設	置番線数	泉数 番線		
段差解消駅数	一経路確保駅		駅	
F女/左/胖/月尚/女X	二経路以上確保駅	1	駅	

本年度徴収額			2,057 百万円			
(内訳)						
	定期外(普	通券など)	通勤定期券	通学定期券		
徴収額 (百万円)	1,106		951			
備考						

本年度までの累計整備費	3,958 百万円
本年度までの累計徴収額	2,118 百万円

2024年度 バリアフリー整備等実績

整備実績						
(1)設置·改良費						
設備名	整位	扁数	整備駅名	整備費		
ホームドア	11 駅	36 番線	京成高砂駅(新規)·青砥駅 (新規)·鬼越駅(新規) 他	450 百万円		
エレベーター	3 駅	4 基	勝田台駅(継続)·新千葉駅 (新規)·大森台駅(新規)	33 百万円		
エスカレーター	13 駅	35 基	勝田台駅(継続) 他	102 百万円		
スロープ	1 駅	1 ヶ所	新千葉駅(新規)	20 百万円		
内方線付点状ブロック	駅	番線		百万円		
段差隙間縮小	駅	番線		百万円		
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円		
車両のフリースペース	編成	両		百万円		
その他		各 駅 ※1		24 百万円		
備考	駅など21駅(盲		:久保駅(行先表示器)、誘導など)	ォ짜r JIXMH · 니甘土		
(2)更新費						
設備名		萹数	整備駅名	整備費		
ホームドア	駅	番線		百万円		
エレベーター	駅	基		百万円		
エスカレーター	3 駅	6 基	京成関屋駅(新規)・公津の杜駅(新規)・勝田台駅(継続)	300 百万円		
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円		
車両	編成	両		百万円		
その他		各 駅 ※2		219 百万円		
備考	※2 運行情報提 競馬場駅など33k		!駅など9駅(行先表示器)、 サインなど)	诱導案内設備:船橋 		
(3)維持管理費・収受	(3)維持管理費・収受システム改修費・その他費用(駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)					
維持管理發	費	316		百万円		
収受システム改	収受システム改修費 百万円					
その他費月(駅務機器改修費・駅頭表示		24 百万円				
備考	維持管理費は、エレベーター、ホームドア等の維持管理に要した費用を示す。					

[※]整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

[※]設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況(2025年度までの計画)

	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)				
年度		計画進捗率	一経路	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
	設置数	可回廷抄举	駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率	
2021年度	0番線	0%	O駅	0%	O駅	0%	
2022年度	0番線	0%	O駅	0%	O駅	0%	
2023年度	4番線	100%	O駅	0%	O駅	0%	
2024年度	0番線	100%	O駅	0%	1駅	100%	
2025年度	0番線	100%	2駅	100%	O駅	100%	
累計	4番線	100%	2駅	100%	1駅	100%	

[※]計画進捗率は、計画期間における設置番線数(段差解消駅数)の累計/計画期間における設置番線数(段差解消駅数)により算出すること

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況(2026年度以降の計画)

	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
年度		=1.55.7# 415.55	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
	設置数	計画進捗率	駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2026年度	4番線	10%	1駅	33%	駅	%
2027年度	6番線	31%	O駅	33%	駅	%
2028年度	11番線	54%	1駅	67%	駅	%
2029年度	5番線	67%	O駅	67%	駅	%
2030年度	4番線	77%	1駅	100%	駅	%
2031年度	1番線	79%	O駅	100%	駅	%
2032年度	0番線	79%	O駅	100%	駅	%
2033年度	2番線	85%	O駅	100%	駅	%
2034年度	2番線	90%	O駅	100%	駅	%
2035年度	4番線	100%	O駅	100%	駅	%
累計	39番線	100%	3駅	100%	駅	%

[※]計画進捗率は、計画期間における設置番線数(段差解消駅数)の累計/計画期間における目標数により算出すること

ホームドア整備詳細(随意契約を実施した場合のみ記載)

ホームドア整備事業名	随意契約とした理由	適正価格での発注のための措置	契約額
例)○○駅ホームドア整備事業(××駅△△番線)			百万円
			百万円

[※]事業内容の記載に当たっては、駅名、番線数をそれぞれ明記すること。